

3類型	鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	4-19-025
地域資源名	化合繊維物	認定日	平成19年12月10日
地域	石川県金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、川北町、野々市町、津幡町、内灘町、宝達志水町、志賀町、中能登町、穴水町、能登町	所管省庁	経済産業省

事業名: 偏平糸を独自技術で織った生地「フラット10(テン)」を使用した婦人服の企画製造・販売

会社名: 株式会社 羽田

所在地: 石川県能美市火釜町123番地

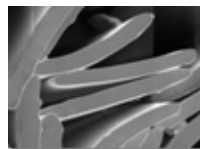
連絡先: TEL:0761-51-3316 FAX:0761-51-5624

事業概要(新たな活用の視点)

- ・石川県は、合成繊維長繊維織物の国内一大産地であるが、賃加工生産の形態が多く、海外の低賃金での生産品との価格競争にさらされ、厳しい状況にある。
- ・最近のファッショントレンドの一つに「光沢」があることから、当社は、断面が超扁平のため光沢がある糸を、台湾の大手原糸メーカーと共同開発し、これに独自の特殊撚糸加工を加え、シルクの風合いに近い、画期的なポリエステル生地「フラット10(テン)」を完成した。
- ・また、さらなる付加価値を高めて生地の量産に結びつけるため、地元服飾デザイナー高瀬由紀さんと契約し、生地・製品の企画・製造から販売まで一貫して行う「ミルコンバーターシステム」を構築し、オリジナルブランド「YUKI TAKASE」として販路拡大を目指す。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

【電子顕微鏡糸断面写真】



◆競争力

- ・台湾の大手原糸メーカーと共同で、従来にない超扁平糸を開発したものであり、日本国内では、当社のみが独占使用できている。
- ・この糸に独自の特殊撚糸加工を加え、オリジナル生地「フラット10(テン)」(現在、商標登録申請中)を開発したものであり、「ハリコシ」があるのに「ドレープ」があり、光沢の強弱も変化させることができる特徴を有する。

◆市場性

- ・「フラット10」を用いた婦人服は、シルクの光沢、ドレープを持ち、かつ、シワになりにくく家庭洗濯が可能な衣料品である。
- ・さらに、当社の撚糸技術によって、様々な光沢変化も可能であり、ファッショントレンドの変化にも対応できることから、スラックス以外のすべての婦人服アイテムに使用可能となっている。

◆販路

- ・デザイナーの高瀬由紀さんと同世代である、子育ても一段落して自分に投資をしたいと考える40歳以上の女性をターゲットとし、地元直営店だけでなく、3大都市圏の専門店に委託販売を行う。
- ・内外の繊維関連展示会に積極的に参加し「フラット10」織物の特徴を宣伝して、販路拡大を目指す。

地域資源における関係事業者との連携

- ・生地・製品の改良にあたっては、石川県工業試験場、(株)繊維リソースいしかわと連携する。
- ・デザイン、縫製の指示は地元服飾デザイナー高瀬由紀さんが行う。
- ・染色、仕上げ加工は石川県にある世界的な染色会社小松精練(株)で行う。



【YUKI TAKASEブランド】